

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 11 日

事業名称		新型コロナウイルス感染症対策事業費 [新型コロナウイルス感染症対策事業]								
予算科目	款 7	商工費	項 1	商工費	目 2	商工振興費	事業番号	5		
事業の種別	☐ 市単独 ☒ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)									
担当部署・課長名	産業振興		課		商工		係	課長名	佐伯 芳幸	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	3 - 5		
【施策名】 商業の振興							総合計画書 (ページ)	77		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	市内の事業者 →				市内商工事業所数+α					
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)					
	市内事業者の中で、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者が持続的に事業を継続できるよう、資金面で一定の支援が図られている状態 →				①「キャッシュレス決済による還元キャンペーン」で生み出した市内の経済効果(決済金額) ②企業等応援金による助成金額					
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)					
	市内中小事業者等を支援するため、国の「地方創生臨時交付金」、都の「生活応援事業補助金」を活用し、キャッシュレス決済による還元のキャンペーン及び要件を満たした事業者に一律の助成金を交付する企業等応援金事業を実施した。 →				総事業費					
	対象指標		①の数值	単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		
					平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標	
3 経費	成果指標		②の数值	円			①570,540,528 ②62,800,000	①863,410,357 ②67,400,000		
	目 標		②の目標値							
			目標値設定の考え方							
			次年度以降の実施予定は、現状のところ無い。							
4 環境変化等	活動指標		③の数值	円			217,590,904	311,651,276		
	事業費(実績)		円			217,590,904	311,651,276	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)		
	財源	一般財源	円			4,284,904	958,276			
		特定財源(国・都・他)	円			213,306,000	310,693,000			
		(うち受益者負担)	円			0	0			
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人			0.5	0.5			
		所要人数(再任用)	人			0.0	0.0			
		職員人件費(再任用以外)	円			4,190,000	4,125,000			
	職員人件費(再任用)	円			0	0				
事業費+人件費		円			221,780,904	315,776,276				
(1) 開始年度		R 2 年度								
(2) 環境の変化		令和2年から日本全国で影響を及ぼし始めた新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者に対し、国の地方創生臨時交付金を活用した事業を実施したものである。令和3年度については、国の「地方創生臨時交付金」、都の「生活応援事業補助金」を活用し、市内事業者に向けた事業を行った。								

事業名称	新型コロナウイルス感染症対策事業費〔新型コロナウイルス感染症対策事業〕			
担当部署・課長名	産業振興	課	商工	係 課長名 佐伯 芳幸

5 市民等 の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 【企業等応援金】：「助成金として資金をいただけることはありがたい。」「申請が簡単で良かった。」「昨年度より要件が緩和されたおかげで、対象となったので良かった」 【キャッシュレス決済還元キャンペーン】：「このキャンペーンのおかげで過去最高の売上があがった。ありがたかった。」「消費者としてもお得な思いができてうれしい。継続して実施してほしい」「これを期にキャッシュレス決済を導入できた」「事業者支援と言われれば納得はするが、消費者とすれば老若男女問わず、キャッシュレス決済に抵抗がある人にとっては、不公平感がある」「新規のお客様が大勢来てくれた。」			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☒ 取り組んだ	取組手法：④事業委託 ⑤補助・助成		
	☐ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
7 課題	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 新型コロナウイルス感染症の影響は、長期的なものになると示唆されているため、今後も限られた予算で最大の効果を発揮する事業を実施できるよう、東大和市商工会を中心に、市内事業者の需要をきちんと把握していくことが重要だと考える。			
	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記） —			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 —			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 新型コロナウイルス感染症に伴う消費活性化、事業者支援として行った事業であるため、次年度の事業の実施については未定である。また、事業の効果は大きいものの、事業に係る予算規模が大きいため、次年度以降の事業実施について検討が必要である。			
8 施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）				
施策名： 商業の振興				
☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）				
9 今後の 方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） ☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 現在翌年度以降の事業実施予定はないが、今後も国や東京都の動向を踏まえ、コロナ禍の厳しい状況下にあっても、事業の継続に向けて努力している事業者の応援となるような取り組みについて検討していく必要がある。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
	国の地方創生臨時交付金等、活用できる財源についての情報や、市内事業者の効果的な支援について検討を行っていく必要がある。			